

第7号

令和6年

1月29日(月)

集立ち

加東市立社中学校
生徒指導通信
発行者
(生徒指導)

2024年のスタート 1年間の集大成

～凡事徹底 遥かな道も、一歩から～

さて、9日(火)から、1年間の集大成であり、次年度への準備期間でもある3学期が始まりました。

1年生は「スキー教室」へ向けて「持っていくのはルールとマナー、持って帰るのは最高の思い出」という目標を掲げ、四役会を中心に準備を進めています。2年生は「大阪校外学習」へ向けて文化・経済・歴史などのテーマで研修先を決め、活動計画の作成に励んでいます。

そして3年生は「受験は団体戦」をキーワードに、面接練習や過去問に繰り返し挑戦しています。このような大切な行事や試験になればなるほど、その集団やその人が持つ日頃からの習慣が顕著に表れます。

小さなこと、面倒くさいことこそ大事にすべきで、それをコツコツ続けた場合と素通りした場合とでは、最初は目に見える違いはないかもしれませんが、時間が経てば必ず大きな差となって表れます。小さな一歩をひたむきに歩き続けた人と、そうでない人では1年後にはとてつもなく大きな差がついています。

辰年は、「陽の気が動いて万物が振動するので、活力が旺盛になって大きく成長し、形がととのう年」だと言われています。新年に誓った目標を胸に、粘り強く、悔いることなく、ゆっくりと力強く、一歩一歩踏みしめながら、前進していきましょう。

みなさん、今年もどうぞよろしく願いいたします。



【1・2月の重点目標】

- 時間を守ろう (登校、朝読書、授業開始、掃除開始、部活動の開始・終了)
- 挨拶をしよう (大きな声で 自分から 相手の目を見て 返事を求めない)
- 変化に上手に対応しよう (新しい環境(体育館) 新しいルール 新しい年・学期)



より過ごしやすい学校生活へ ～校則の見直し～

以前より取り組んでいた校則の見直しについて、1月22日～2月2日を試行期間とし、新たな学校生活の様式の中、全校生で取り組んでいます。

生徒会長の高橋くんは説明の動画の中で

「今の時代に合わせ、過ごしやすくするための見直しです。校則を緩めるということではない。」と話していました。また、今回の見直しにより黒タイツを履いている女子生徒は「温かさが全然違う。皆でルールを守り、今後もより良い変更ができると嬉しい」と話してくれました。今後も、より良い学校生活に向けて校則やルールについて、守るべきは守り、見直すべきは見直せるよう、一緒に考えていきましょう。

【変更点】

- ①くつ下、タイツの色は、白・紺・黒・グレー
- ②靴は、白を基調として、マークのみもう1色
- ③男子のツーブロック OK
- ④女子の触覚・お団子など OK

生徒会新旧役員交代 ～社中最後の生徒会～

★ 令和6年度 生徒会役員 ★



新しく中央委員、専門部長としての活動がスタートし、不安もありますが、楽しみな気持ちが大きいです。先輩方は体育大会や文化発表会、今まさに進めている校則見直しなど様々な取り組みを成功させました。どれも簡単なことではなく、時間をかけてこられた事と思います。僕たちも社中学校最後の1年を良い年にするために積極的に行動し、様々なことに挑戦していきたいと思います。1年間、宜しくお願いします。

(新生徒会長：) さん)

【最終下校時刻について】

・3学期に入り、少しずつ日が長くなってきました。それに合わせて、下校時刻も下記のとおりに変更していきます。

- ◆～1月31日(水)・・・・・・・・・・・・・・17:00
- ◆2月 1日(木)～ 2月29日(木)・・・・・・・・17:15
- ◆3月 1日(金)～ 4月30日(火)・・・・・・・17:30